



竹松ものがたり

やさしく かしく たくましく

令和5年9月26日
大村市立竹松小学校
発行 石司 貴弘

運動会をつくる

～みんなの 知恵と力を 集めて～

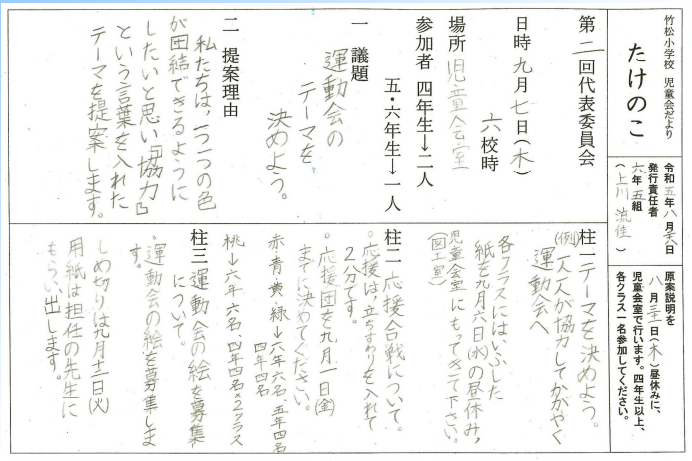
右の「たけのこ」をご覧ください。児童会の企画運営委員会の子供たちが発行するものです。今回は、「運動会のテーマを決めよう」という議題で代表委員会を行うことを伝え、事前に各学級での話し合いを求めています。

運動会のテーマは、目標に向かってみんなで

心を一つにするために大切な言葉です。この言葉で、苦しいことを乗り越えられる、喜びを分かち合うことができる…そんな意味のある言葉です。それを子供たちで決めようというものです。

「運動会のテーマは ○○ でいきますよ。がんばりましょう。」そうやって大人(教師)が決めて、子供に押し付けられれば早い話です。子供は黙って言うことを聞くのかもしれませんが、しかし、それでは「やらされる活動」です。自分たちで考え、自分たちで創り上げるといふ「当事者意識」をもたせたいと考えます。

さて、この話し合いの結果生まれたテーマが、「**仲間と協力して さかせよう 五色の花**」です。なんともすてきな、あたたかさが伝わるテーマです。このテーマのもと、子供たちがみんなで力を合わせて運動会をつくれます。保護者の皆様の温かい応援により、子供たちの力がさらに高まるものと思います。



力を合わせて 活躍の舞台をつくる

9月22日(金曜日)の午後、PTA保体給食部のみなさんを中心に、たくさんの保護者の皆様が集まってくださいました。家事やお仕事の都合をつけて、運動会の準備に汗を流してくださいました。

☆トラックで郡中学校からテントを運びました

☆テントの組み立てました(市中の組み立て→天幕張り)

☆しっかりと固定しました(風に影響されないよう、結束する作業)

30以上のテントがあつという間にできあがりしました。学校職員だけではどうしても手が回らず、時間がたくさんかかります。やはり、お父さん・お母さんのお力は偉大です。

それから、忘れてはならないのが6年生の活躍です。大人に負けないくらい、設営作業に力を発揮しました。みんなで力を合わせて整えた舞台上、思いっきり力を発揮するものと期待しています。

ご協力をいただいた保護者のみな様、ありがとうございました。



色別応援合戦

心を一つに声をそろえ、手拍子をそろえ、仲間が力を発揮できるよう、思いを込めて応援します。仲間を思うやさしい心の表れです。

6年生の団長を中心とした各色の応援団員は、朝の自由時間や昼休みに各教室を回り、下級生に応援の型、を教えてきました。25日(月曜日)に初めて運動場で、みんなそろっての練習を行いました。

☆団長による、メンバーを鼓舞する気合の入ったあいさつ ☆リズムに乗った心も体も弾む応援

の練習を行いました。見ているこちらにも笑顔になる、元気がもらえるようなすばらしい応援です。それから、私が一番さわやかな気持ちになったのは、自分たちの色以外の応援団に対して温かい拍手を贈る姿です。運動会ですから、競い合うのは当然のこと。しかし、友達のがんばりも認め、称(たた)えあうこともとてもすてきなことです。竹松小学校の応援合戦には、こんな姿があふれています。ご期待ください。



突然の災害… どうすれば命を守れるか ～ 考える よく見る よく聞く ～

運動会の練習期間中ではありますが、敢えて避難訓練を企画しました。災害は人の都合にかまってくれません。いつ、どこで、どのような災害が起こるか、予測することはとても難しいのです。だから、起こったときにどうするか…訓練を行い頭(思考)と体(行動)の準備が必要だと考えます。

今回は地震を想定しました。①揺れがおさまるまで机などの下に隠れて落下物から身を守ること。②揺れが収まった時点で広い、安全な場所に逃げること。これらの二つを確認しました。

今後もこのような「命を守る学習」学習を続けていきます。



新しい!ALTの先生を紹介します

Andrews Nikauleene (ニカリーン) 先生 出身はトリニダードトバゴ共和国です。竹松小学校では、月・木・金曜日に英語の学習を進めてくださいます。ニカリーン先生にたくさん声をかけて、英語でのコミュニケーションの楽しさを味わってほしいと思います。